

第 31 回地域を活かす科学技術政策研修会 in 京都

日 時： 2024 年 2 月 21 日（水）・22 日（木） 2 日間

会 場： 京都市産業技術研究所（1 日目）／ワークショップ別途会場（2 日目）

開催形態：全体会議・視察 （1 日目）現地参加（Zoom Webinar 併用）  
分科会・関連施設見学（2 日目）現地参加

主 催： 公益財団法人全日本科学技術協会（JAREC）

共 催： 地方独立行政法人京都市産業技術研究所  
国立研究開発法人科学技術振興機構

後 援： 内閣府

京都府

京都市 公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）

公益財団法人京都産業 2 1

京都商工会議所 公益社団法人京都工業会

対 象： 大学・国研等研究機関・高専・地方自治体・民間企業等における研究者  
産学官連携従事者および地域を活かす産学連携にご興味のある方

定 員： 全体会議・視察 現地参加 100 名（Zoom Webinar 350 名）  
分科会・施設見学 現地参加 分科会 T1 30 名／分科会 T2 30 名

参加費： 無 料 ※現地までの交通費はご参加者にてご負担願います。

お申込： 弊協会（JAREC）のホームページよりお申込み願います。

以下の URL または右の QR コードにアクセスください。

定員となり次第締切となります。

[https://www.jarec.or.jp/31th\\_jarec\\_symposium/moushikomi.html](https://www.jarec.or.jp/31th_jarec_symposium/moushikomi.html)



### 1. 開催の目的とねらい

本研修会では、地域イノベーション・エコシステム形成に向けて、次年度の国等の科学技術・産業振興施策説明と地域より新たな産業振興に向けた活動報告を行うほか、社会構造を変え行くスタートアップや中長期に亘り産学官が連携しながら検討すべき課題について、基調講演、分科会（ワークショップ）を通じて、皆さまと検討して参ります。

### 2. テーマ 「伝統と革新」

ー 脱炭素化社会の技術革新とスタートアップエコシステムー

### 3. プログラム

※詳細は別紙ご参照願います。

プログラムの概要及び時間帯につきましては、一部変更となる可能性がありますので  
ご了承の程お願い致します。

#### 1 日目 全体会議 京都市産業技術研究所

① 国等の科学技術・産業施策説明と地域の事例紹介 9:00～15:20

② 視 察 京都市リサーチパーク 15:40～17:20 ※GOKONC よりスタートします。

③ 懇親会 17:30～19:00 会場 京都市リサーチパーク内 GOCONC 会費@3,500 円

2日目 分科会(ワークショップ) ※分科会は2つのテーマ(T1/T2)で別会場となります。

④ ワークショップ 8:50/9:00~12:00 T1 京都大学/T2 京都市産業技術研究所

⑤ 関連施設見学 13:30~14:00/13:00~15:00

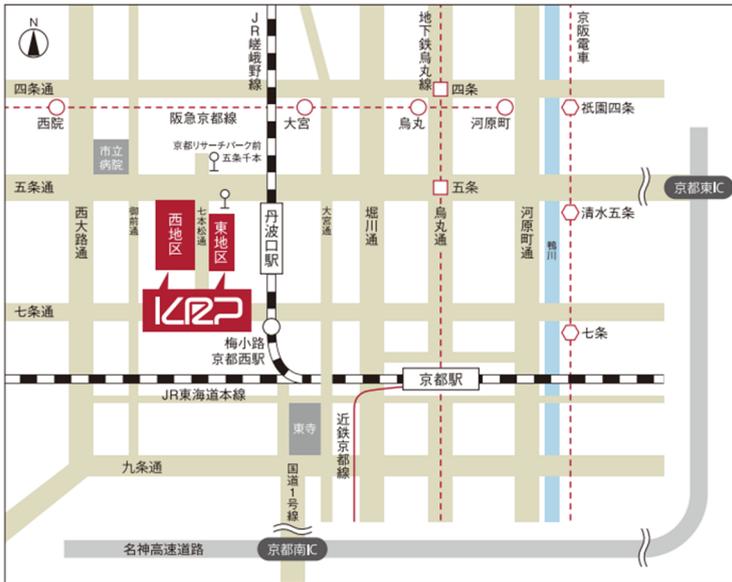
T1 CiRA/T2 CNF 京都プロセス・テストプラント

⑥ 解散 T1 CiRA 14:00/T2 京都駅 15:30

[会場マップ]

京都市産業技術研究所 2階多目的ホール(京都リサーチパーク西地区内)

(1日目 全体会議・2日目 脱炭素 T2 分科会)



〈交通のご案内〉

〔JR〕(近鉄)〔地下鉄〕京都駅より

- JR嵯峨野線(山陰線)乗り換え丹波口駅下車、徒歩5分
- タクシー(10分)

〔京阪〕清水五条駅より

- タクシー(10分)

〔阪急〕大宮駅・西院駅/〔地下鉄〕五条駅より

- タクシー(5分)

お車でお越しの場合

- 名神高速道路「京都南IC」または「京都東IC」より20分

<https://www.krp.co.jp/assets/img/kaigi/flow/download/accessmap.pdf>

京都リサーチパーク内図



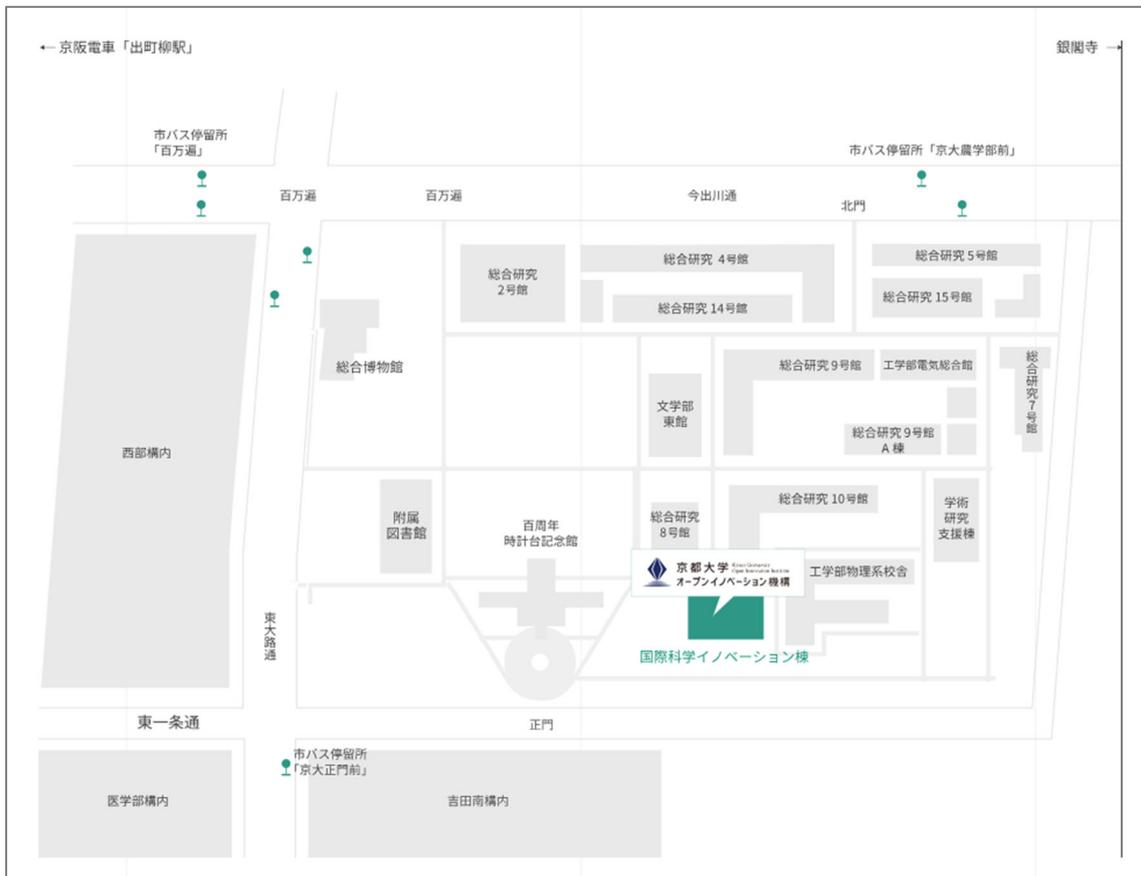
[https://www.krp.co.jp/assets/img/access/index/map\\_parking.pdf](https://www.krp.co.jp/assets/img/access/index/map_parking.pdf)

京都大学国際科学イノベーション棟 5階 5a・5b 会議室  
 (2日目 スタートアップエコシステム T1 分科会)



<https://www.oi.kyoto-u.ac.jp/access/>

京都大学吉田キャンパス構内図



<https://www.oi.kyoto-u.ac.jp/access/>

(別紙)

1 日目 全体会議 会場 京都市産業技術研究所

① 国等の科学技術・産業施策説明と地域の事例紹介案

9:00～ 9:10 挨拶 京都府・京都市・公益財団法人全日本科学技術協会 (JAREC)

9:10～ 9:30 文化庁 政策課 課長 篠田 智志 氏

「科学技術に関連する文化芸術施策」

9:30～ 9:50 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 参事官 永澤 剛 氏

「科学技術・イノベーション政策について」

9:50～10:10 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課

拠点形成・地域振興室 室長 廣野 宏正 氏

「産業連携・地域新興の取組について」

10:10～10:40 事例紹介① 次世代放射光施設ナノテラス

「地方から世界へ NanoTerasu 地域イノベーション戦略的活用について」

東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター 教授

一般財団法人光科学イノベーションセンター 理事長 高田 昌樹 氏

「ナノテラス活用推進に関する仙台市施策について」

仙台市 経済局 局長 柳津 英敬 氏

(休憩)

10:50～11:10 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

スタートアップ・技術移転推進部長 笹月 俊郎 氏

「科学技術推進機構 (JST) における令和 6 年度スタートアップ・技術移転関連事業」

11:10～11:30 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課

知的財産コンサルタント 稲見 典明 氏

「AMED 研究成果の実用化に向けた支援」

11:30～12:00 事例紹介② 地域イノベーション・エコシステム

「山口県におけるイノベーション・エコシステム」

地方独立行政法人山口県産業技術センター

イノベーション推進センター副センター長 松本 佳昭 氏

(昼休憩)

12:30～13:00 市民公開講座「教育・科学技術イノベーションの現況－世界と日本－」

公益財団法人全日本科学技術協会 理事長 沖村 憲樹

13:00～13:30 基調講演「ZET-valley 構想について」

京都府 商工労働観光部 ものづくり振興課 課長 足利 健淳 氏

13:30～13:50 総務省 (MIC)

国際戦略局 技術政策課長 川野 真稔 氏

「Beyond 5G (6G) に向けた情報通信技術戦略」

13:50～14:10 経済産業省 (METI)

産業技術環境局 大学連携推進室長 川上 悟史 氏

「経済産業省における産学官連携に係る支援施策について」

14:10～14:30 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

イノベーション推進部 専門調査員 清水 明 氏

「2024 年度 研究者・スタートアップ・中小企業向け研究開発に関する支援事業の紹介」

(休憩)

14:40～15:00 農林水産省 (MAFF)

農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室 室長 大熊 武 氏

「農林水産省における産学官連携に関する取組について」

15:00～15:20 環境省 (MOE)

環境再生・資源循環局 リサイクル推進室 室長補佐 彦坂 早紀 氏

「プラスチック支援循環の概況と環境省の取組について」

## ② 現地視察

15:40～17:20 京都リサーチパーク 現地視察・講演

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所・公益財団法人 京都高度技術研究所 理事長 西本 清一 氏

「i Hub KRP - 産学官の〈集・交・創〉」

## ③ 懇親会

17:30～19:00 懇親会 (会費@3,500 円) 会場 京都リサーチパーク内 GOCONC

京都酵母のご紹介

## 2 日目 分科会 (ワークショップ)

④ 分科会 (ワークショップ) T1 9:00～14:00・T2 9:00～15:30

### ◇テーマ1 『スタートアップエコシステム』

会場 京都大学 吉田キャンパス/国際科学イノベーション棟5階 会議室 5a,5b (予定)

8:55～ 9:00 本日の流れについて JAREC シニア専門職 鈴木 久美子

9:00～ 9:30 講演「京都の大学を起点とした創薬エコシステム」

公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM) 地域産業活性化本部

京都市ライフイノベーション創出支援センターアドバイザー 谷田 清一氏

(グループ1)

課題1 「アカデミア発シーズによるエコシステム形成における課題と展開に向けて」

9:30～10:00 講演及び課題提起

京都大学 オープンイノベーション機構

統括クリエイティブ・マネージャー 博士 (工学) 庄境 誠 氏

10:00～11:00 課題検討

(グループ2)

課題2 「生命科学系ベンチャーの価値向上と医療課題の解決に向けてできること」(仮)

9:30～10:00 講演及び課題提起

京都大学イノベーションキャピタル株式会社

投資第二部 部長・事業企画部 シニア・マネジャー 上野 博之 氏

10:00～11:00 課題検討

休憩

(全体 グループ1・グループ2)

11:10～11:50 講演「脳神経疾患研究アカデミアシーズからの臨床試験の現状と展開」

京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 教授 井上 治久 氏

(概要) iPS 細胞を用いた脳神経疾患研究で見出されたアカデミアシーズからの臨床試験の現状と展開について学び、研究以降の導出に向けた長期に渡る支援の在り方を考える。

11:50～13:30 昼食・移動

13:30～14:00 京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 視察 ※定員 30 名

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/about/access.html>

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/faq/video.html> (参考 CiRA 高橋所長講演 2022.11)

14:00 解散 CiRA

◇テーマ2『環境』－ 脱炭素化社会の技術革新 －

会場 京都市産業技術研究所

9:00～ 9:05 本日の流れについて JAREC 事業統括部長 齋藤 太郎

9:05～ 9:35 講演「SIP 第3期サーキュラーエコノミーシステムの構築

社会実装に向けた戦略及び研究開発」(仮)

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

参事官 熊谷 和哉 氏

9:35～ 10:05 講演「サーキュラーエコノミーの取組みと京都での活動」

株式会社 esa 代表取締役社長 枝吉 宣輝 氏

休憩

10:15～11:00 研究調査報告「全国自治体の指定ゴミ袋における再生材普及への取組みと課題」ほか

高度マテリアルリサイクル研究会

11:00～11:45 講演「セルロースナノファイバー強化樹脂材料製造「京都プロセス」の開発と環境素材への展開」

京都大学 生存圏研究所 教授 矢野 浩之 氏

11:45～13:00 昼食・移動

13:00～14:30 視察 CNF (セルロースナノファイバー) 京都プロセス・テストプラント

京大大学生存圏研究所 ※定員 30 名

14:30～15:15 移動

15:30 解散 京都駅

以 上